

---

# 午後3時31分

由城 要

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

午後3時31分

### 【コード】

N1077Q

### 【作者名】

由城 要

### 【あらすじ】

突発的な短編。 日常に起きるかもしれない小さな不思議。

自動ドアの音。

気のないコンビニ店員の挨拶を無視して少女は店の奥へと入る。まるでコピーして貼付けたかのように並ぶペットボトルを見渡してため息一つ。外の雨の音が木霊して、空調の雑音が耳に障る午後3時24分。

「……」

店内には少女の他に客が一人。さつきから長いこと居座っている雑誌コーナーの前の男。月刊の漫画雑誌を開いて、全部の漫画を見るつもりなのか、学生鞆を足下に置いて熟読している。

「……」

少女はペットボトルが陳列された巨大な冷蔵庫に自分を映している。じつとその中に移る自分の姿を見つめている。眉毛の上でカーブを描くように切りそろえられた前髪を持ち上げ、再び冷蔵庫を見つめる。

「……」

レジでは店員が2人の客をチラチラと見ている。どちらもレジに来る気配はなく、密かにため息をついて入り口に視線を向ける。店の前の車道を車が1台、2台と走り去る。傘立てにはビニール傘が4本。

「……………」

ふと時計の針をつまらなそうに見ていた店員が視線を店の奥へと移す。有り難みもなく並べられたペットボトルが二つ減った。しかしすぐに奥から同じペットボトルがスライドしてきて、再び冷蔵庫の中は安寧を取り戻す。

少女は2つの緑茶のペットボトルを持っている。どちらも違う製品だ。ようやくレジに来るか、と待ち受ける店員。しかしその思惑はレジの前に設けられたチョコのコーナーに阻まれる。少女は再び足を止め、並べられたチョコを上から下まで眺める。

「……………」

雑誌のコーナーから月刊雑誌を捲る音だけが響く。音のしない時計の秒針がスムーズに動いて……………現在午後3時31分。

「……………?」

ふと目の前に2本のペットボトルと板チョコが差し出される。店員がカウンタの向こうに視線を向けると、少女が無表情のまま鞆の中の財布を探していた。

店員はマニュアル通りにポイントカードの有無を聞き、そして品物の値段を換算していく。合わせて392円。少女はレジに表示される値段と広告を見つめながら、古ぼけたガマ口財布の中から千と2円を取り出した。

「……………」

店員はそれを受け取ると610円をレシートに乗せて手渡し、少

女はレシートをカウンターの『レシート入れ』に捨てた。真っ白なビニール袋を掴んだ少女は思い出したようにコンビニの時計を振り返る。店員もつられてそちらに目を向けた。

現在午後3時23分。

入り口の扉が開く音にふと店員が我に返る。気のない挨拶で視線を向けると、眉毛の上でカーブを描くように前髪を切りそろえた少女がレジの前を通り、店の奥へと入っていった。

店員はまたつまらなそうに2人の客をチラチラと見る。どちらもレジに来る気配はなく、密かにため息をついて入り口に視線を向ける。

外の雨の音が木霊する。雑誌コーナーからは紙を捲る音が響く。空調の風に当てられカサカサと音をたてるのは『レシート入れ』。申し合わせたように午後3時31分と書かれたレシートが小さな箱の中でひしめき合っている……。

FIN .

(後書き)

最後までお付き合いいただき、ありがとうございました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1077q/>

---

午後3時31分

2011年1月15日20時34分発行